



田村社協会長

「南部町福祉健康まつり」実行委員会主催の「南部町福祉健康まつり」がアルカディア体育館で行われました。若いも若きも参加し、住みよい福祉の町南部を創ろう!」をスローガンに、まつりを通して心のふれあいを広げ、明るい健康な家庭づくり・町づくりを目的に行われました。

福祉健康まつり

明るく健康家庭・町づくり

10月4日 町・社会福祉協議会・福

祉健康まつり実行委員会主催の「南部町福祉健康まつり」がアルカディア体

育館で行わ

れました。

「若いも

若きも参加

し、住みよ

い福祉の町

南部を

創ろう!」

をスローガ



話題満載



これからも元気に!



美しく、熱唱



より良い茶葉を 40年

10月13日 「第53回山梨県農業まつり」の表彰式がJA会館で行われ、

「農林水産業表彰・特産の部」で渡辺栄・かね子ご夫妻（中野）が、めでたく受賞されました。

渡辺夫妻は、昭和40年代から茶栽培に取り組み、作業の効率化や適正な肥料管理により良質な茶葉の栽培技術を確立し、県産茶「甲斐のみどり」のブランド化に尽力されました。また、渡辺さんは南部町茶業組合長などを歴任し、品質向上、生産量・販路の拡大等、県産茶の産地育成に貢献された功績が評価され、この度の受賞となりました。おめでとうございました。

展示や出店・各種コーナーの設置等、ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。



10月16日 富河小学校体育館で富河小・万沢小それぞれの1～3年生と教職員を対象とした防犯訓練を行いました。

児童を対象の訓練では、不審者による声かけの対処方法を、防犯ブザー等を使って実際に体験で学び、「まざ、不審に思う。」「大声を出して逃げる。」等犯罪を未然に防ぐ訓練をしました。

また、教職員の訓練では、「さすまた」「ネットランチャ」を使って、校内へ侵入した不審者を取り押さえする訓練を行いました。実践的ながらの訓練に、先生達は表情を強張らせて、必死に取り組んでいました。

また、今回の教室を主催した山梨県建設業協会青年部会長（渡辺法仁）から、町内小学校へ「ネットランチャ」を寄贈していただきました。ありがとうございました。



ネットランチャー

潜む危険 すぐ察知

10月16日 富河小学校体育館で富河小・万沢小それぞれの1～3年生と教職員を対象とした防犯訓練を行いました。

児童を対象の訓練では、不審者による声かけの対処方法を、防犯ブザー等を使って実際に体験で学び、「まざ、不審に思う。」「大声を出して逃げる。」等犯罪を未然に防ぐ訓練をしました。

また、教職員の訓練では、「さすまた」「ネットランチャ」を使って、校内へ侵入した不審者を取り押さえする訓練を行いました。実践的ながらの訓練に、先生達は表情を強張らせて、必死に取り組んでいました。

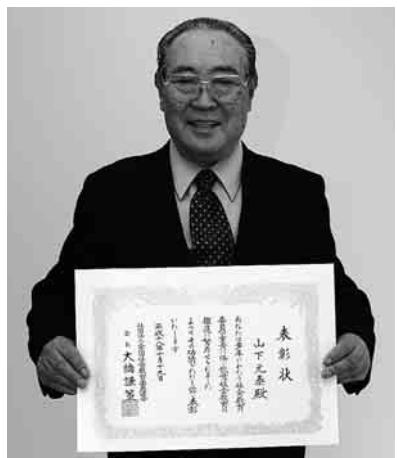
また、今回の教室を主催した山梨県建設業協会青年部会長（渡辺法仁）から、町内小学校へ「ネットランチャ」を寄贈していただきました。ありがとうございました。

キャラーハーネー!

農林水産業表彰

全国社会教育委員連合会長表彰

永年の社会貢献実を結ぶ



10月18日～20日 富山市の富山県民会館で、㈱全国社会教育委員連合主催の「第48回全国社会教育研究大会」が行われ、南部町社会教育委員協議会長の山下元泰さん（南部）が「全国社会教育委員連合会長表彰」を受賞されました。

身をのりだす



山下さんは、旧南部町から現在まで14年間という永きに渡り、町の社会教育委員を務めました。その間、郡・県社会教育委員連絡協議会の役職を務める等、町内外において社会教育の振興に尽力されました。また、平成15年の合併時には、新南部町の社会教育委員協議会の会長に就任し、合併に伴う社会教育事業全般に渡る調整等を、常に中心となって公平な立場で取り組んできました。この功績が高く評価され、この度の受賞となりました。おめでとうございました。

思春期体験学習

誰だっこ 「オギヤー」と生まれて 親になる



講師には、山梨県立大学人間福祉学部保育学科講師の新藤京子先生を招き、「生命（いのち）」の授業「君たちが生まれ育ってきた道・そしてこれから」と題した講義をしていただき、「生命の大切さ」「親になることの意味と責任」等を自ら考え・学ぶ有意義な学習会となりました。

南部中1年生を対象に行われた26日には、

学習会に引き続き、赤ちゃんととのふれあい体験学習が行われました。

大聲で泣く赤ちゃんを慣れない手つきで抱っこする子供達の自信のない表情が印象的などとも貴重な体験となりました。

今後、11月中に行われる総代会での決議を受けて、来年1月に認可申請を県に提出し、知事の許可により合併が成立することになります。

森林組合合併予備契約調印式



その瞬間。

二世代交流会

安全を教える やせしご手



「×」はいるかなぁー

会主催の「二世代楽しく学ぼう交通安全」が文化ホールで行われました。当日は、子供の手を引くお父さんお母さん、お年寄りに手をかすお孫さん等300人を超える参加者により、賑やかに行われました。式では、母の会連合会の望月花江会長が「明るく安心して暮らせる地域社会のために、交通安全は家庭から」を合言葉に楽しく三世代の交流を深めてください」とあいさつをしました。

その他、園児によるマーチング、母の会役員による○×クイズ、手品・腹話術等の催しが行われ、会場全体が笑いに包まれた楽しい交流会になりました。組合づくりをしていきたい」と抱負を述べました。続いて、契約書に両組合長の手により調印がされ、町長・岐南林務環境事務所千野博所長が立会人を務めました。また、町長が「これから中部横断道開通による光が、南部の宝である林業に差し込んでくる。旧組合の立派な基盤の上で、新しい組合がさらに発展することを期待している」と祝辞を述べました。

10月21日 南部交通安全母の会連合会主催の「二世代楽しく学ぼう交通安全」が文化ホールで行われました。

当日は、子供の手を引くお父さんお母さん、お年寄りに手をかすお孫さん等300人を超える参加者により、賑やかに行われました。式では、母の会連合会の望月花江会長が「明るく安心して暮らせる地域社会のために、交通安全は家庭から」を合言葉に楽しく三世代の交流を深めてください」とあいさつをしました。